



| | |
|------------------|-------------|
| 【令和4年2月末現在】(前月比) | |
| 世帯数 | 4,847世帯(±0) |
| 人口 | 9,690人(-16) |
| 男性 | 4,623人(-13) |
| 女性 | 5,067人(-3) |

令和4年 吉浦市民センターだより 第359号

- ◇呉市吉浦市民センター 呉市吉浦東本町1-7-23
- 吉浦支所 電話 31-0010 <http://www.city.kure.lg.jp>
 - 吉浦まちづくりセンター 電話 31-7540 E-mail yosikom@city.kure.lg.jp

吉浦体協よりお知らせ

4月24日開催予定の吉浦地区自治会ソフボール大会

⇒ 秋に延期

5月22日開催予定の吉浦町民体育祭

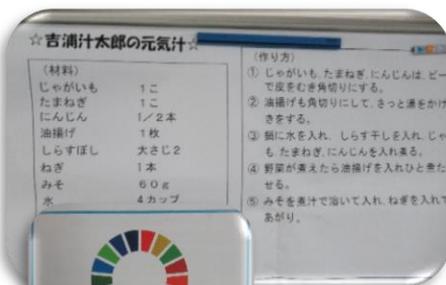
⇒ 今年度は中止

吉浦の元気汁でみんなが元気に！

3月30日(水)吉浦まちづくりセンターで『子どもが喜ぶ元気汁』講座を開催しました。吉浦在住の老若男女15名がワイワイ楽しく、そして有意義なひとときを過ごしました。

参加された皆さんの感想を紹介します。また、本講座ではSDGsについて学ぶ機会もありました。その感想も併せて紹介します。

(協力) 吉浦女性会、吉浦中学校、吉浦地区子ども会連合会、(協賛) めばえ会



みなさんの声

幅広い年代の方が参加できていてとても良かったと思う。受けつがれているふるさとの料理を知るきっかけになったので、とても感慨深かったです。「ふれあい料理教室」の目的にピッタリの会でした。ありがとうございました。

元気汁以外にも吉浦の郷土料理であるいもだんごなどを作ることができて楽しかったです。

楽しく有意義な瞬間でした。食事をすることは単に栄養を摂ることだけでなく、キッチンとテーブルコーディネートして、食事を楽しくコミュニケーションの場とすることの大切さ。食したものが人間性までも作ること食育の大切さを改めて思いましたし、吉浦のふれあい料理教室は継続してほしいと願っています。吉浦の元気汁の情報は時折知っていましたが、初めて食して最高と思いました。子供達やご高齢の方々にも最高の元気汁！皆さんが喜ぶますね。最高！



準備、片付けありがとうございました。郷土料理を作り続け、伝えていくことはとても大切なことと思います。食べること＝生きること、食とは人を良くするという字でもあり、心と身体の健康のためにも、多くの人に食べて元気になってほしいメニューでした。幅広い年齢層の参加でもあり、楽しく嬉しい時間でした。孫が帰省したときにフルーツパンチで喜ばれることが今から楽しみです。元気汁は、今朝作りました。

SDGs**

自分に出来ることは小さなことですが、継続していくことの大切さを思います。世界の平和を願う私達大人の姿を子供達に示し続けていきたいと、子供達に語り続けます。毎日の生活の中で、地球上のみんなの幸せを願って、今自分の出来ることゴミ、食物、水、森林、鳥等々を通して青い地球に住み続けられるように皆で考えねば・・・と語り続け、話しかけ続けること、経皮毒の恐さ等々話しております。

SDGsについて学び合う機会を作ることも大切と思います。

◎SDGs・・・自分に出来ることを探すこと

継続できること

せめて、読み書き出来る教育をすべての子供達に支援しています。

時間に余裕のある高齢者が学ぶことが必要、それを子供や子供達に繋ぐことの大切さを思います。ひまわりJGでも学んでいきます。

職員異動のお知らせ

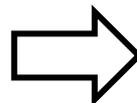
4月1日に吉浦市民センターの職員に異動がありましたので、お知らせします。

旧

| | |
|-------------|--------|
| まちづくりセンター館長 | 古土井 尚一 |
| 主査 | 古山 直美 |
| 会計年度任用職員 | 茅本 純子 |

新

| |
|--------|
| 野見山 克宏 |
| 佐古本 弘子 |
| 岸本 恵美子 |



吉浦まちづくりセンター 4月の臨時休館日

4月17日(日)・24日(日)

※ 臨時休館日は、閉館しますので、貸し館受付や窓口業務は致しません。よろしくお願ひします。

